



指紋センサ(ライン型)でできること



セキュリティを強化する

指紋センサ(ライン型)は、アプリケーションソフト NASCA と組み合わせて使用することで、指紋を利用した個人識別に優れた認証システムとして機能します。

パスワードを使った従来のセキュリティよりも、さらに強固なセキュリティ機能を実現し、パソコンの不正使用や情報の漏えいを防止します。

※ 指紋認証システムは、完全なセキュリティを保証するものではありません。

❗ チェック

指紋センサ(ライン型)を使用して個人認証を行う場合でも、セキュリティ上、Windows パスワードが必要です。必ず Windows パスワードを設定した状態で使用してください。

Windows パスワードを設定しないと、NASCA を使用できません。



指紋認証で、BIOS 認証パスワードを解除

パソコン起動時の BIOS のパスワード入力を指紋センサによる認証で代用できます。

また、パソコン起動時に指紋センサで認証する設定にした場合、Windows のログオン/サインインの指紋認証を不要にする設定もできます。

※ BIOS セットアップユーティリティ起動時のパスワード入力の代用はできません。

▶ 詳しくは、「活用ガイド」および「NASCA User's Guide」をご覧ください。



指紋認証で Windows へログオン/サインインや、スクリーンセーバーのロックを解除

指紋センサ(ライン型)で指紋を読みとるだけで、Windows のログオン/サインインやスクリーンセーバーのロック解除ができます。パスワードを入力するよりも、すばやい認証操作が可能です。

▶ 詳しくは、「NASCA User's Guide」をご覧ください。



視覚的なインタフェースで指紋情報を管理する

「NASCA」を使用して、指紋認証に必要な設定や指紋情報の管理を行います。

ユーザーアカウントごとに次のことができます。

- ・指紋情報を登録、および削除する
- ・Windows ログオン/サインインや、スクリーンセーバー機能を利用するための設定をする

関連マニュアルについて

次のマニュアルを、目的に合わせてご覧ください。

◆指紋センサの位置や形状の確認、お手入れ方法の確認

→ 『活用ガイド』

Webサイトの「電子マニュアルビューア」からファイルをダウンロードしてください。

<http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.htm>

◆「NASCA」の詳しい使い方や設定

→ 『NASCA User's Guide』

「アプリケーションディスク」の「NASCA」フォルダ内の「NASCA User's Guide.chm」をダブルクリックしてください。

指紋の読みとり方

指紋センサの高い照合精度を維持するために、「正しい指の動かし方」でご使用ください(モデルにより、センサ周囲の形状がイラストと多少異なります)。

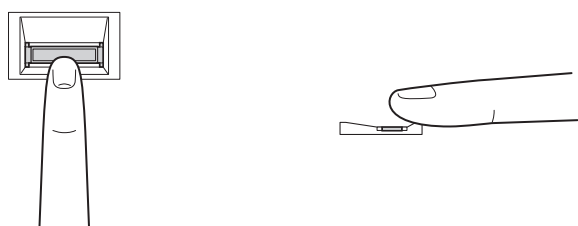
- 1 読みとる指の第一関節の少し先あたりをセンサに密着させます。



- 2 指をセンサに密着させながら、なぞるようにゆっくり引きます。



- 3 指先まで指がセンサから浮かないように引いてください。

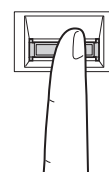
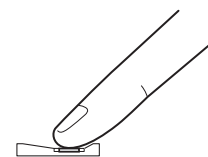


❗ チェック

- ・指が乾燥しているかたは、センサに指を少し強くあてながら引くと、読みとれる場合があります。
- ・指が汚れたり、汗や脂などで濡れている場合は、ハンカチなどで指先を拭いてから指紋の読みとりを行ってください。
- ・センサは直接指で触れるため、指の汚れが付着します。「活用ガイド」の「メンテナンスと管理」-「お手入れについて」をご覧ください。常にセンサをきれいにしてください。
- ・何度も読みとりに失敗する場合は、再度指紋を登録し直してください。

間違った指紋の読みとり方

- (1) 指先しか触れていない(指をたて過ぎてはいる)。(4) センサに対して指を横に引く。
- (2) 途中でセンサから指が浮く。(5) 指を前に押し出す。
- (3) 指が斜めに傾いている。(6) 指をジグザグに動かす。
- (7) 指先まで引かずに途中で指を止める。



ご使用時のご注意

指紋の登録時

指紋の登録は登録しやすい指を、複数本登録されることをおすすめします。

次のような場合は、指紋の登録が難しいことがあります。

- 汗や脂が多く、指紋の間が埋まっている
- 極端に乾いている
- 指紋が小さすぎる
- 指紋が大きすぎる
- 指紋が渦を巻いていない
- 手が荒れている
- 摩耗により指紋が薄い

汗や脂が多い場合には指をよく拭き、手荒れや乾いている場合にはクリームなどを塗ることにより改善されます。

また、指先が小さい場合は、なるべく大きな親指などで登録してください。

指紋の読みとり時

次のような場合には、指紋の特徴が変化し、照合時に不一致が起きやすくなります。

- 夏期など、汗や脂が多い場合
- 冬期など、極端に乾いている場合
- 手が荒れたり、けがをした場合
- 急に太ったり、痩せたりした場合

登録が難しい場合は、照合時にも不一致がおきやすい傾向があります。

困った時の対処法

本製品を使用してトラブルが発生したり、故障と思われる症状が起きたら、まず、ここを参考にチェックしてください。もし、この項目にないような症状が起こったり、記載されている対策を行っても改善されない場合は、NECにご相談ください。お問い合わせの際は、ご使用の機器名称、故障時の詳しい状況、現在の状況をお知らせください。NECのお問い合わせ先については、添付の『保証規定 & 修理に関するご案内』をご覧ください。

Q 指紋登録ができない。

A 次の原因が考えられます。原因別に適切な対処を行ってください。

原因	対処法
指の動かし方が正しくない。	「指紋の読みとり方」を参考に再度登録を行ってください。
指紋の特徴が少ない。	異なる指に変更し、登録を行ってください。

Q 照合でエラーとなる。

A 次の原因が考えられます。原因別に適切な対処を行ってください。

原因	対処法
指紋センサに汗、汚れが付いている。	やわらかい素材の乾いたきれいな布でセンサ部分の汚れを軽く拭きとってください。
指の動かし方が正しくない。	「指紋の読みとり方」を参考に正しく指を動かしてください。

Q 認証がスムーズにいかない。照合結果にムラがある。

A 温度や湿度、体調によって、指の皮膚の状態が微妙に変化してしまい、そのために照合がうまくいかない場合があります。次のチェックを参考に、指先の特徴や状態を確認し、適切な対処方法をお試しください。問題が解決する場合があります。

I. 指先の状態による傾向と対処法のチェック

- カサカサで乾燥気味の指先の場合
センサ面に指を強めに押しあててください。指に軽く息を吹きかけ適度な湿り気を与えることで効果がある場合があります。指先の角質化の防止にハンドクリームのご使用をおすすめします。
- 手や指先に汗をかいている、湿った指先の場合
指先の汗をハンカチなどで拭き取ってください。指をセンサ面にあてる際、少し軽めに指を乗せることによって改善される場合があります。
- 指先の皮膚が荒れている場合
他の指で再登録することをおすすめします。ハンドクリームなどのご使用をおすすめします。
- 皮膚炎にかかっている場合
他の炎症のない指で再登録するか、治癒するまでパスワードでのご利用をお考えください。
- 指先に太いシワがある場合
指の中央部に太いシワがあると照合がうまくいかない場合があります。他の指で再登録することをおすすめします。

II. 使用感からの照合の傾向と対処法のチェック

- 午前中の照合で認証できない場合が多い
起きてまもなくは新陳代謝が低下している場合や、皮膚の脂が洗剤などで流されて乾燥状態になっていることがあります。指先に軽く息を吹きかけ適度な湿り気を与えることで、改善できる場合があります。また、ハンドクリームなどのご使用をおすすめします。
- 一回で認証できるときと連続で認証できないときとムラがある
「指紋の読みとり方」で、センサ面への指の動かし方を確認してください。指をセンサ面にあてる強さにムラがあるかもしれません。ご自分のベストな強さを見極める必要があります。
- 認証できない場合が多い
「I. 指先の状態による傾向と対処法のチェック」を参考に、再度、登録をやり直して、改善するかお試しください。